

● こんにちは、農業委員会です ●

◆ 遊休農地対策について

農業者の高齢化や担い手不足、農地条件が悪いなどの理由により、耕作放棄地、不作付地といった遊休農地がさらに増加することが見込まれます。

豊丘村の平成22年度調査では、遊休農地面積は約232haとなっています。

遊休農地は、雑草・雑木の繁茂や病害虫の発生、さらに荒廃が進むと有害鳥獣の住み家やゴミの不法投棄など、周辺で耕作をしている農業者の方に迷惑をかけるだけでなく、農村景観や生活環境の悪化にもつながる深刻な問題です。

自分の農地は責任を持って管理し、他人の迷惑にならないようにしましょう。

● 農業委員会の取り組み

(1) 農業委員会では、年1回農地の利用状況（農地が適正に利用されているか）を調査し遊休農地の所有者に対して改善をしていただくように通知をしています。

※指導が行われても改善されない場合は、「遊休農地である旨の通知」が行われ、「農業上の利用に関する計画書」を農業委員会に提出しなくてはなりません。また、病害虫の発生等により、緊急に対応する必要がある場合は、村長による支障の除去等の措置命令又は、代執行が行なわれます。

(2) 農地の円滑な権利移動ができるように毎月の農地相談や広報誌での農地情報の提供を行い、随時担い手への農地の利用集積に向けたあっせん活動を行なっています。

(3) 今年度の耕作放棄地解消事業の一環として大池原の田25aで米の栽培を行い、5月に田植え体験を行いました。また、稲刈り体験を主体とした婚活農業体験イベント（9/17～18）を実施します。

◆ 個人住宅等の農地転用を予定されている皆さんへお知らせ

9月申請分より今まで添付が省略とされていましたが、次の2点について添付が必要となりましたので、お知らせします。

- ①資金計画の裏付けとなる証明 「預金残高証明書」、「融資証明書」
- ②道路、水路施設の配置図

◆ 9月15日～10月14日までは、長野県 秋の農作業安全運動月間です。

県下では、農作業中の事故により、平成22年においては15名の方が亡くなられ、また多くの方がケガをされています。農作業中の死亡事故の多くは、トラクターや耕うん機などの農業機械の操作中に発生しており、被害者の多くは高齢の方です。また、作業補助者が事故に遭う事例も見受けられます。

事故は、特に農作業の疲れが出始めるお昼前や夕方の時間帯に多く発生しています。農業機械を使うときは、始業点検や周囲の安全確認を必ず行うとともに、作業補助者にもしっかり注意喚起し、ゆとりを持って、安全な作業に努めましょう。

また、万が一の事故に備えて「労災保険」に加入しましょう。申込み及び詳しい内容については、最寄のJA又は、労働基準監督署へお問い合わせください。

■ 農地情報

耕作者求む（貸地）

No.	農地所在	地目	面積(a)	植栽品種	備考
1	八王子	田	5	米・野菜	24年から
2	八王子	畑	6	野菜他	
3	中平	畑	5	野菜他	
4	駒沢	畑	26	野菜	
5	田村	田	10	米・野菜	24年から
6	田村	田	8	米	24年から
7	林里	畑	3	野菜他	
8	小園	田	10	米・野菜	
9	伴野原	畑	11	梅・柿	
10	柏原	畑	18	果樹等	

農地売ります

No.	農地所在	地目	面積(a)	備考
1	中平	畑	5	
2	駒沢	畑	26	隣接住宅も売却可
3	林里	畑	3	条件あり要相談
4	林原	田・畑	51	4筆
		畑一部宅地含む	137	6筆
5	柏原	畑	18	

※毎月10日（閉庁日の場合は、後日）は、農地相談日です。お気軽にお立ち寄りください。

★お問い合わせ 農業委員会事務局：産業建設課 振興係 ☎35-9056